

# 北条道路の事業再開に向けた計画段階評価における 第2回アンケート調査について

平成26年9月18日  
道路企画課

現在、「北条道路」全線の事業再開に向け、国土交通省社会資本整備審議会道路分科会中国地方小委員会（以下「小委員会」という。）において、計画段階評価が実施されていますが、道路計画に住民意見を反映するため、地域住民の方や県内企業等への第2回アンケート調査が行われることとなりました。

アンケート調査及び意見聴取後は、聴取した意見の内容を参考に、国が対応方針（概略ルート、構造）（案）をとりまとめ、「小委員会」に諮った後、対応方針が決定される予定です。

## 1 第2回アンケート調査の概要

- 1) アンケート期間：平成26年9月18日(木)～10月24日(金)（予定）
- 2) アンケート対象及び実施方法：
  - ・地域住民、県内企業・事業所及び当該区間を利用する県外企業を対象に配布
  - ・道路利用者等を対象に、道の駅、観光地、官公庁に用紙を配置
- 3) アンケート内容：（別添1参照）
  - ・案1、案2の二者択一ではなく、対策案（ルート帯案）を検討する際に、安全性の向上や経済性など配慮すべき（重要）と思う事項を選択する。
  - ・インターチェンジの設置位置や箇所数を検討する際に配慮すべき事項を5段階評価する。

## 2 北条道路の計画段階評価手続の進め方

時期	項目	内容
H25. 11	小委員会 (計画段階評価着手)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域及び道路の現状と課題の把握</li> <li>■政策目標の設定、意見聴取内容の審議</li> </ul>
H26. 1～2	第1回意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国道9号（はわい～大栄東伯間）に関する現在の問題点や解消すべき点</li> <li>■地域の道路に求められる機能・役割について 等</li> </ul>
H26. 6	小委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■聴取した意見内容の確認</li> <li>■道路計画の基本的方向</li> <li>・ルート帯案（複数案）の審議</li> </ul>
H26. 9～10	第2回意見聴取	○地域の課題を解消する対策案を検討する上で、配慮すべき事項等について、住民等へのアンケート調査及び関係自治体への意見聴取
未定	小委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■聴取した意見内容の確認</li> <li>■対応方針（概略ルート、構造）（案）の決定</li> </ul>
未定	国土交通省本省	■対応方針（概略ルート、構造）の決定と公開

〔参考〕鳥根県内 山陰道〔福光～江津間〕の計画段階評価は、H24. 9から手続が開始され、10箇月後のH25. 7に対応方針が決定（2回目の意見聴取からは約3～4箇月）。

参考) 6月2日の社会資本整備審議会中国地方小委員会で示された対策案（ルート帯案）

〔意見聴取結果を踏まえた政策目標〕

「安全性の向上」「救急医療への速達性、確実性の確保」「産業の活性化」  
「観光振興の促進」「災害時にも機能するネットワークの確保」

〔政策目標を達成するルート帯案〕

〈案1〉一般道一部利用（道路改良＋自動車専用道路）

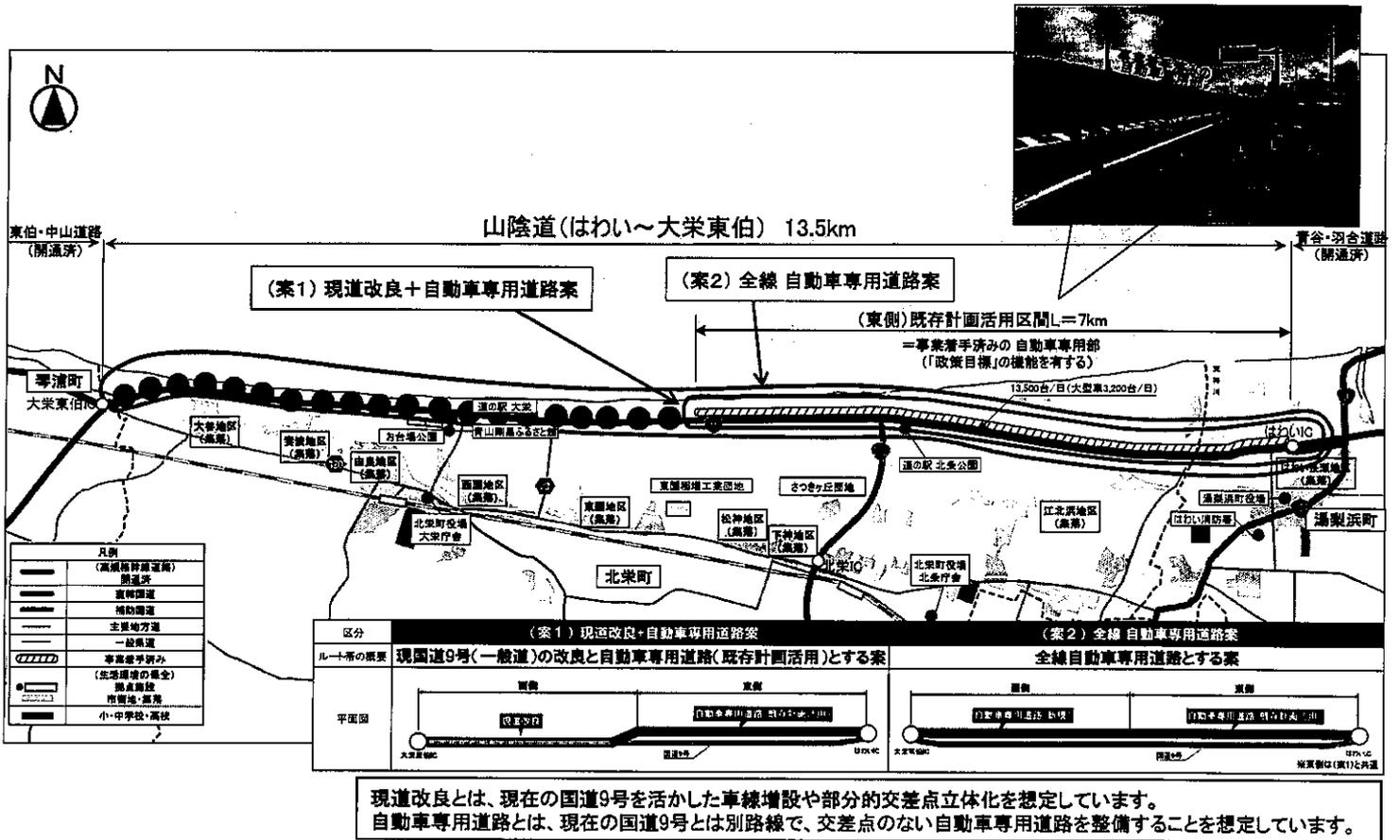
・道路改良：西側6.5kmの区間

・自動車専用道路：東側7.0kmの用地買収及び盛土等に事業着手済の区間

〈案2〉全線自動車専用道路

# 地域の課題を解決するために、以下のような対策案 (2つの比較案)を検討しています。

## 各ルート帯案の比較



## 各ルート帯案の比較表

山陰道(はわい~大栄東伯) 複数案の比較・評価(ルート帯の検討)

評価の項目		(案1) 現道改良+自動車専用道路案	(案2) 全線自動車専用道路案
ルート帯の概要		現国道9号(一般道)の改良と自動車専用道路(既存計画活用)とする案 現国道9号改良区間は沿道からの出入りがある平面の一般道 既存計画区間は80km/hで走行できる自動車専用道路	全線自動車専用道路とする案 80km/hで走行できる自動車専用道路
「政策目標」に対する評価	安全性の向上	事故が発生する可能性・危険性 長距離交通と地域内交通の混在具合	事故が発生する可能性がやや高い 混在する
	救急医療機関への速達性、確実性の確保	琴浦町から鳥取県立厚生病院(倉吉市)までの所要時間	少し短縮する
	産業の活性化	境港へのアクセス時間(鳥取市~境港まで) 企業誘致への貢献(工業団地(東區箱崎工業団地)から最寄りICまでの距離) 産業・物流交通の走行性	少し短縮する 現況と同じ 交差点が残るため走行性は劣る
	観光振興の促進	主要観光地への立寄りやすさ	現況と同じ
運行止め時に機能するネットワークの確保		運行止めの可能性や迂回の必要性	県道(生活街路)への迂回が必要となる
「ルート帯選定にあたって考慮すべきポイント」に対する評価	生活環境・自然環境の保全・調和	生活環境への影響(田畑の分断等) 日本海の眺望・自然環境への影響	現況と同じ 影響は少ない
	集落・市街地・主要施設等とのアクセス	集落や市街地部・主要施設などへの連絡性	現況と同じ
	広域ネットワークとしての機能	長距離交通と地域内交通の混在具合 交差点等による停止・減速の可能性 広域ネットワークとしての機能	混在する 一般道のため沿道からの出口(交差点)は残存し、停止・減速の可能性は残る 広域交通ネットワークとしての定速性に劣る
	経済性への配慮	工事の期間 工事による運行規制の多少 建設に要す費用 維持管理の比較 移転が必要となる家屋の数など	短い 多い 約170~220億円 舗装補修、交通安全(事故対策)、巡回、除雪等 存在しない
			事故が発生する可能性は低い 分離される 案1と大きな違いはない 案1と大きな違いはない ICの増設により、最寄りのICまでの距離短縮が可能 自動車専用道路による別線となるため走行性は良い ICの増設により、最寄りのICまでの距離短縮が可能 国道9号現道と自動車専用道路の相互に迂回利用が可能 現況と同じ 影響は案1よりわずかに多い ICの増設により、最寄りのICまでの距離短縮が可能 分離される 交差点がなくなるため、信号による停止はない 案1より長い 少ない 約300~350億円 案1と大きな違いはない わずかに存在する

# アンケートにお答えください。 (回答は返信用のはがきに記入してください。)

## 質問1 対策案(ルート帯案)を検討する際に、配慮すべき(重要)と思う事項

※別紙に示した「各ルート帯案の比較」及び「各ルート帯案の比較表」を参考にお答えください。

質問1-1 対策案の検討にあたって、どのようなことに配慮して計画するとよいと思いますか。あなたが重要と思う項目を、下記の①～⑦から2つ選んでください。

- ①長距離交通と地域内交通を分離し、安全性が向上することが重要
- ②交差点による停止や減速での事故が少ないことが重要
- ③救急医療機関への搬送時に、定速性や定時性が確保されていることが重要
- ④高速道路が連続し、定速性が確保されていることが重要
- ⑤広域的な緊急輸送道路が整備されていることが重要
- ⑥沿道の自然環境への影響が少ないことが重要
- ⑦工事の期間、建設に要する費用など経済性が良いことが重要

質問1-2 質問1-1に示した7つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

## 質問2 インターチェンジの設置を検討する際に、配慮すべき事項

質問2-1 インターチェンジの設置を検討する際に、どのようなことに配慮すべきと思いますか？下記の①～④について、5段階で評価してください。

- ①市街地(市役所、病院等)への連絡性が良い
- ②主要な幹線道路との連絡性が良い
- ③道の駅などの休憩施設や災害時拠点施設への連絡性が良い
- ④観光施設など交流施設への連絡性が良い

質問2-2 質問2-1に示した4つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

## 質問3 今後の道路整備等について

質問3 はわい～大栄東伯間の現在の国道の状況や、今後の道路整備等について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

### ■回答方法

・回答は、右記の返信用のはがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。

### ■締め切り

・平成26年10月24日までに投函願います。

※別紙				
質問1-1 対策案の検討にあたって、どのようなことに配慮して計画するとよいと思いますか。【該当する番号に○をつけてください(2つ選択)】				
①	②	③	④	
⑤	⑥	⑦		
質問1-2 質問1-1に示した7つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。【自由回答】				
質問2-1 インターチェンジの設置を検討する際に、どのようなことに配慮すべきと思いますか？下記の①～④について5段階で評価してください。 <5段階評価> 5. 強く思う 4. やや思う 3. どちらとも言えない 2. あまり思わない 1. 全く思わない				
配慮すべき事項	あなたの評価の程度			
①市街地(市役所、病院等)への連絡性が良い	5	4	3	2 1
②主要な幹線道路との連絡性が良い	5	4	3	2 1
③道の駅などの休憩施設や災害時拠点施設への連絡性が良い	5	4	3	2 1
④観光施設など交流施設への連絡性が良い	5	4	3	2 1
質問2-2 質問2-1に示した4つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。【自由回答】				
質問3 はわい～大栄東伯間の現在の国道の状況や、今後の道路整備等について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。【自由回答】				